

第17回 咳痰誘発研究会総会 オンライン開催のご案内

2025年11月27日

喀痰誘発研究会 会長

藤田 明



謹啓 紅葉が深まり、季節の移り変わりの感じられるこの頃となりました。会員の皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

今年度の第17回喀痰誘発研究会総会は、以下の通り、Zoomミーティングでオンライン開催いたします。

ラングフルートECOによる排痰誘発法は、2024年4月に発行された「結核診療ガイドライン2024」(日本結核・非結核抗酸菌症学会編)に正式に掲載されました。これも本会会員の皆様方のご尽力の賜物と感謝いたします。国内でも、ガイドライン掲載を受け、現場での使用が拡大しているようです。

アフリカで行われていたラングフルートECOによる活動性結核診断における評価研究は論文発表の準備を進めており、さらに本年、継続的に多国間、他分野研究および現地製造に向けた技術移転のための計画案がGHIT(グローバルヘルス技術振興基金)によって支援を受けることが決定しました。

現在世界中から研究開発、現場での活動性結核診断のツールとして問い合わせが相次いでいます。

さらには、国内では、非結核性抗酸菌症の症状緩和、リハビリテーションのツールとしての使用の試みが始まっているようです。

こうした状況報告も含め、様々な現場の皆様に近況報告していただきながら、今後の活動についてなどもディスカッションができるべと考えております。是非オンラインでご参加のほどよろしくお願いいたします。

記

<会合名> 第17回 咳痰誘発研究会

<日時> 2025年12月17日(水) 18時30分~19時30分

<会場> ZOOMミーティングによるオンライン開催

<会次第(予定)>

1. 2024年度の活動報告・会計報告および総会
2. 非結核性抗酸菌症に対するラングフルートによるリハビリテーションの実例報告
3. グローバルヘルス技術振興基金(GHIT)からの支援が決定した「FLUTTE」プロジェクトの経過報告
4. ガイドライン研修などにおけるラングフルートECO普及の取り組み
5. ラングフルートECOの国内販売状況の報告
6. 追加発言、使用報告など
7. 今後の臨床研究等の活動に向けてのディスカッション
8. その他

<参加方法>

出席のご連絡および委任等につきまして、オンラインでの申し込みをしていただけるよう、ウェブ上にフォームを準備いたしました。よろしければ、下記QRコードより読み込んでご入力いただけますと幸いに存じます。(アドレスは、http://sirg-j.org/SIRG17_form.htm)

のちほど、Zoomミーティングのリンクをお送りさせていただきます。

総会での発表や報告をご希望の方がおられましたら、「ご要望など」の欄に記載の上、ご送信ください。

謹白

<お問い合わせ窓口>

喀痰誘発研究会事務局

〒183-8524 東京都府中市武蔵台2-8-29

都立多摩総合医療センター

呼吸器・腫瘍内科医局内

TEL: 042-323-5111 (担当: 村田)

お問合せメールアドレス: info@sirg-j.org



研究会参加確認フォーム QRコード

http://sirg-j.org/SIRG17_form.htm